

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

コロナ禍の2年間、地域の活動やイベントは一部を除き中止や制限が相次ぎ停滞気味であったがケアプラザ職員もどのような形で支援したらよいか、どうしたらうまく連携していけるかを考えただけで思うように行動に移せなかった感は否めない。今年度は、コロナ禍は特別なこととしては考えずに、地域に対してどのような形で支援したらよいか、どうしたらうまく連携していけるかを私達の発信方法や手段を柔軟に変えながら、しっかりと形にしていきたいと考えている

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	兼務を活かし、計画相談（相談支援専門員）も障がい分野の相談を受ける一分野として位置付け外部にも周知していく。また計画相談員自身も必要に応じて参画していく
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	民児協、民生ケアマネ連絡会等の場で地域情報の課題を共有し、どのようなことであれば住民参加の活動可能となるかを考える場を提供していく。そのために支援者間において、顔の見える関係性づくりを行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域住民と地域活動への不安や連携方法などを、専門職とともに共有できる場を持つ。役割分担を協議し、実践し、活動の振り返りを行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	個別ケア会議や協議体、民生委員ケアマネ連絡会を開催していき、個の課題をきっかけに関係する町内会や他機関等を巻き込み地域課題を抽出・共有できるようにしていく。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度 横浜市中川地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザ職員としての立場について、指定管理部門だけでなく介護保険部門、障害福祉部門の事業所内の全職員を対象とした必須研修で取り上げていくと同時に様々な事例や事象を通じて事業所内の会議等で伝えていける機会をもうける	事業所内での必須研修の実施だけではなく事故や事象が起きた際には、その事例を関係する職員間で共有できる仕組みもしくは継続的な場を設定する(継続目標)
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	インフォーマル的なサービスも積極的に活用し地域内での支援も組み込めるようにする(継続目標)	地域包括支援センターだけではなく、病院等との連携も強化し支援の幅を拡げていく
職員体制	非常勤2名	常勤2名、非常勤1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	要支援者および要介護者の生活を支えつつ、その方にあった自立支援を目指し在宅生活を支える。また利用者が生活に楽しみを感じてもらえるような関わり方を目指す		
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	昼食代、おやつ代、各種レクリエーション代、(キャンセル代)		
職員体制	生活相談員、看護師、機能訓練指導員、歯科衛生士、ケアスタッフ		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市中川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,316,115		19,316,115		19,316,115	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	19,316,115	0	19,316,115	0	19,316,115	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	0	11,313,000	
本俸	11,313,000		11,313,000		11,313,000	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	0	1,358,000	
旅費			0		0	
消耗品費	1,358,000		1,358,000		1,358,000	
会議開費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	306,000	0	306,000	0	306,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000		264,000	
その他			0		0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	0	6,676,000	
光熱水費			0		0	
清掃費	6,376,000		6,376,000		6,376,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	0	21,032,040	
差引	△ 1,715,925	0	△ 1,715,925	0	△ 1,715,925	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	0	△ 264,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市中川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	19,316,115		19,316,115		19,316,115	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	25,272,115	0	25,272,115	0	25,272,115	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,500,000	0	25,500,000	0	25,500,000	
本俸	25,500,000		25,500,000		25,500,000	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	2,273,325	0	2,273,325	0	2,273,325	
旅費			0		0	
消耗品費			0		0	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	2,273,325		2,273,325		2,273,325	
事業費	1,484,000	0	1,484,000	0	1,484,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	391,000		391,000		391,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	1,081,675	0	1,081,675	0	1,081,675	
光熱水費			0		0	
清掃費			0		0	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	1,081,675		1,081,675		1,081,675	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,465,000	0	30,465,000	0	30,465,000	
差引	△ 5,192,885	0	△ 5,192,885	0	△ 5,192,885	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	854,000	0	854,000	0	854,000	
自主事業 収支	△ 854,000	0	△ 854,000	0	△ 854,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市中川地域ケアプラザ

R4年4月1日～ R5年3月31日

(単位: 千円)

	科目	相談支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			児童発達支援/放課後等デイサービス		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,767		1,767	15,252		15,252	15,363		15,363	62,944		62,944	21,299		21,299
	その他	0	0	0	0	0	0	900	0	900	7,292	0	7,292	780	0	780
	事業・負担金収入			0			0			0	7,292		7,292	780		780
	受託収益			0			0	900	900				0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	1,767	0	1,767	15,252	0	15,252	16,263	0	16,263	70,236	0	70,236	22,079	0	22,079
支出	人件費	1,750		1,750			0	13,272		13,272	49,920		49,920	22,992		22,992
	事務費	408		408			0	818		818	11,663		11,663	1,822		1,822
	事業費	348		348			0	336		336	11,724		11,724	2,506		2,506
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	8,136	0	8,136	360	0	360	2,100	0	2,100	540	0	540
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	8,136		8,136			0			0			0
	減価償却費			0			0	360		360	2,100		2,100	540		540
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	2,506	0	2,506	8,136	0	8,136	14,786	0	14,786	75,407	0	75,407	27,860	0	27,860
	収支 (A) - (B)	-739	0	-739	7,116	0	7,116	1,477	0	1,477	-5,171	0	-5,171	-5,781	0	-5,781

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者が一人で悩み、孤立しないよう、介護者同士が交流することで、今後の介護の励みになり、支えあっていただけるようにする。介護の悩みを打ち明ける場を設けることで、虐待予防事業としての役割を果たしていく。	5:地域		毎月第4木曜日13:00~14:30開催。基本は茶話会形式、随時、介護に関するミニ講座を実施する。事業の対象者は、介護をしている方、介護を終えられた方、介護に興味のある方。		
2	高齢者の住まいの話	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民から高齢者施設についての相談が増加している。どのような住まいの選択肢があるかを知り、本人・家族にとってより良い生活(介護)を目指す。	5:地域		将来の住まいの選択肢(自宅、施設等)を増やす。施設の種類と特徴を知っていたく。		
3	まちの医療相談会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	協力医の深澤立先生、小林雅子先生、福元晃先生による地域の方対象の医療相談会。地域の方が少しでも医療に関して思っている事や感じている事の疑問解消の機会になるような場を作る。	5:地域	1	1月1~2回実施。担当医師と包括が相談者の相談対応を行う。		
4	司法書士巡回相談会	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・区内区5地域包括支援センター社会福祉士分科会共催事業。一般住民に成年後見制度や登記等の制度や法律に関する悩みや疑問を解消していただき、相談窓口の一つとして司法書士がいることを知っていただく。	5:地域	1	年に1回、各地域ケアプラザで開催。社会福祉士分科会より講演と相談会の依頼をし、講座と個別相談会、又は個別相談会のみとして開催する。		
5	ながかわケアマネさん	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・ケアマネジャーの後方支援。お互いに事業所を超えて、労をねぎらうほっと出来る居場所づくりを目指す。	6:事業者	6.7	・年数程度、平日午後の実施する。(6月9月、12月、3月)予定。自立支援ケアプラン策定に役立つ内容の研修とする。		
6	ひかりがおか公園体操	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・高齢者だけでなく子供も含めた多世代の交流が出来るよう、地域の公園に出向いてラジオ体操や高齢者向け、子供向けの体操を行い介護予防や居場所づくりを行う。	5:地域	1.3	月に1回、2か月にわたり、午前中に公園でラジオ体操、高齢者向けと子供向け体操を行う。(雨天中止)11月11・12月9日開催。		
7	Mens倶楽部	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ひきこもりがちなシニア男性の交流の場を提供することで、認知機能・ADLの低下を防ぐ	5:地域	7	参加者をシニア男性に限定して、麻雀しつつ交流する。毎月第1木曜日開催。		
8	囲碁・将棋開放デー	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ひきこもりがちなシニア男性の交流の場を提供することで、認知機能・ADLの低下を防ぐ	5:地域	7	地域の高齢者、子どもが参加。囲碁・将棋を通して交流する。毎月第1・3土曜日開催。		
9	中川健康麻雀サロン	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域のミドル・シニア層に交流の場を提供し、認知機能・ADLの低下を防ぐ。	5:地域	1	月に1回開催。参加者を中川地区の55歳以上に限定し、地域ボラが掛け金無しで、麻雀初心者子に麻雀を教える。毎月第4木曜日開催。		
10	ほっとカフェ中川	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域づくり、地域への愛着醸成、交流の場を提供することで、住民の孤立を防ぐ。	5:地域	1	1度に数回の講座を月2で開催。折り紙やアートフラワー等、地域の方が講師を務める。コーヒーとケーキの提供は休止。毎月第2金曜日・第4木曜日開催。		
11	傾聴サロンYou & Me	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害者の抱える生き辛さを少しでも軽減し、自分らしさを取り戻していただく。	2:障害児・者	7	月に1開催で、地域の研修を重ねた傾聴ボランティアが、精神障害者に対して傾聴するサロン。毎月第2木曜日開催。		
12	うたのWA	平成26年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の交流の場を提供すると共に、口腔・認知・ADLの低下を防ぐ	1:高齢者	5	月に1開催で参加者を15人に限定し、マスク着用、SDを確保し、2人の講師がキーボード伴奏と歌の指導をしながら、参加者が歌と一緒に気持ちよく歌う。毎月第3水曜日		
13	たこおじさんのつくってみよう！ やってみよう！	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍、子どもの好奇心を触発し、満足する媒体を発信することで、少しでも有意義なおうち時間を過ごしてもらおう。	4:子ども・青少年	5	たこおじさんこと地域ボラの古瀬氏の工作や科学実験のYouTubeを月に2回程度ホームページにアップし、紹介する。随時		
14	タンポポひろば	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0.1歳児とその保護者の居場所を提供すると共に、保護者同士の交流・情報共有をしてもらう。また、母子の孤立と、児童虐待を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	5	月に1開催。10組20人を定員とし、絵本のよみかせや手遊び、母親同士の交流、赤ん坊の手形をとったり等の内遊びとひとかりがおか公園での外遊びをする。毎月第3木曜日開催		
15	まったりヨガ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0.1歳児とその保護者の居場所を提供すると共に、保護者同士の交流・情報共有をってもらう。また、母子の孤立と、児童虐待を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	5	月に1開催で、主に母親を対象に指導者の指導の下でヨガを楽しみ、交流する。毎月第1火曜日開催		
16	赤ちゃん会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	産後うつ、母親の孤立、児童虐待を防ぐ	3:養育者及び乳幼児	7	区健康福祉保健センターとの共催事業。0歳児とその養育者が対象。0歳児の、成長に必要な遊びを紹介したり、個別の育児相談に保健師が対応する月もある。毎月第2月曜開催。		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	みんなでポッチャ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	誰でも楽しめるポッチャを通じて、地域の人々の交流の場を提供する。	2: 障害児・者		グループM(中途障がい者支援者団体)、「和ぎ」(ボラ団体)が運営の中心を担う。毎月第3日曜開催。		
18	みんなと	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	精神障害がある女性の心身の健全化を図ると共に、交流の場を提供し、孤立を防ぐ。	2: 障害児・者		心に病を抱えた、女性限定のピアサロン。10月には、一般の方を対象にしたアートフラワー講座を企画・運営。毎月第2日曜開催。		
19	夏休み親子工作教室	平成31年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中川地区の子どもの健全な成長を見守り、促す。また子ども同士、親同士、支援者同士の交流を図る。	4: 子ども・青少年		講師はメイドイン都筑認定企業、第1フォーム代表取締役の澁谷正明氏。プラスチックの廃材と端切れを用いて、木目込みの飾り立てを製作する。支援者は中川地区子ども会。		
20	つるし雛を作ってみませんか	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	夏休みの宿題の題材提供と共に、子どもの好奇心を伸ばし、子ども同士の交流の場を提供する。	4: 子ども・青少年		夏休みわくわく講座の一環。ケアプラザで活動中のつるし雛サークルのボラがサポートし、小学生がつるし雛を制作する。8月9日開催。		
21	たこおじさんの不思議な工作	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	「なぜだろう」「どうなっている」等、好奇心を刺激すると共に、遊びを通して、ものしづくみに興味を持ってもらうことを目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		地域ボラのたこおじさんと古瀬氏の指導の下、工作を2種類制作。ボランティアには、事前に古瀬氏より指導を受けた、当CP登録団体の方々(年2回の福祉保健活動)や個人ボランティアの方。		
22	夏休みピンポン教室	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 優先的に取り組み	サークル団体見直しの中、団体Iの意義を、地域貢献として理解してもらい、また、多世代交流の場の提供も目的。	4: 子ども・青少年		中川地区の小学4〜6年生が対象。日本卓球協会公認指導員を講師として、基本練習を指導。質問タイムもおも受け、疑問に答えてもらう。8月5日開催。		
23	キネマ中川	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	孤立しているシニアの方々に交流の場を提供すること、また、認知機能低下を防ぐ効果も期待する。	1: 高齢者		参加者が若い頃の懐かしい映画「青い山脈」を鑑賞した後、主題歌を皆で歌い、グループに分かれてお喋りを楽しむ。4月10日・5月15日(前編)/4月17日・5月22日(後編)開催。		
24	ママ、パパと赤ちゃんのための健康講座	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	0歳児の育児をする上で食と運動の両面から情報提供すると共に、父親にも育児に関わる機会を作る。また、保護者同士の交流の場を提供する。	3: 養育者及び乳幼児		離乳食を初めてから2か月を過ぎたころの赤ちゃんとその養育者の為の健康講座。食生活と離乳食の実演等の食事編と運動編の2回で1/13・31開催		
25	シニアのためのスマホ講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍、様々な情報を得にくいシニアの方々に対象に、スマホで身近な人と交流を継続することで、認知機能・ADLの低下・孤立を防ぐ。	1: 高齢者		シニアでスマホを持っていない方対象の体験会としてスマホの基本操作など開催、スマホを持っているが使い方がよくわからない方には講習会としてLINEの使い方や個別相談を開催。京セラから講師2名、地域のボラ2名。4月18日(月)開催		
26	新選組のふるさと 日野を訪ねて	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	歴史を探りながら4〜7キロのウォーキングで健康作りと仲間作りを目的とする。	1: 高齢者		「歴史と素敵なお付き合い」代表氏をガイドに、新選組のふるさと「日野」の街を散策。ゆかりの地をめぐりながら3〜4時間かけてウォーキングをする。4月24日(日)開催		
27	0歳からの足育&フットケア	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍において未就園児の親子の孤立を防ぐと共に、「足」から全身の健康を保つことを目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		0才から1才半ごろまでの保護者対象に子どもの足の成長、靴の選び方、足育になる親子遊びなど紹介、実践する。4月22日(水)開催。		
28	乳幼児のための歯磨きトレーニング	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	8020運動の一環。乳幼児への正しい歯磨きの仕方等を保護者に学んでもらうことで、乳幼児の心身の発達と健康を守る。と共に、乳幼児が歯磨きタイムが楽しいと思ってもらえる技術も実地体験を通して伝える。	3: 養育者及び乳幼児		乳幼児への正しい歯の磨き方と、歯磨きは楽しいと乳幼児に思ってもらえるよう実地体験を通して、様々な技術を教える。講師は歯科衛生士の弘氏。11月17日開催。		
29	ネット防災訓練講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	いつくるかわからない災害で情報弱者が災害弱者にならないことを目的とする。また、スマホの正しい使い方を学ぶことで、QOLを高めると共に、トラブルから身を守る。	1: 高齢者		伝言ダイヤル171の体験日に合わせて開催。ラインの使い方、QRコードの読み取り方、Zoomなど正確な使い方を身につける。講師は当CP登録I団体のNPO法人ブロードバンドスクール代表の三好みどり氏。サポーターは山田氏。7・8・9・10・11月の15日と2/8・3/8)開催。		
30	年末大掃除	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	当ケアプラザで活動する団体各々に、年に1度、大掃除を部分的に担ってもらうことで、建物の維持・管理に責任と愛着を抱いてもらう。	5: 地域		団体の人数、年齢、障がいの有無等を考慮しながら、適切な場所・内容を検討し、掃除をしてもらう。12月4日(日)開催。		
31	ブレママ・ブレババ応援隊	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	区民の妊婦やそのパートナーが地域ケアプラザを含む子育て支援の社会資源を知ること、出産後、すぐに地域ケアプラザの講座やサークルに繋がる機会を創出する。このことにより、育児の不安・孤立・DV・児童虐待防止を目的とする。	5: 地域		区子ども家庭支援課との共催事業。対象は区在住で安定期に入った方そのパートナーやご家族。沐浴・妊婦体験、産後のお話、グループワークでの交流。10月15日開催。		
32	Let'sポッチャ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	パラリンピックスポーツでもあるポッチャの奥深さを楽しむと共に、ポッチャを介して、多世代交流と障がい者理解の場を提供する。	5: 地域		3CP(葛が谷・加賀原・中川)とラポール、バセルによる運営。会場は都筑地区センター。3名1組×9チームが3チームに分かれて、その中で総当たり戦を実施。10月30日開催。		
33	フラワーアレンジメント	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	精神障がい者理解を深める。	2: 障害児・者		精神障がいの方達と地域の方達がフラワーアレンジメントを通して交流する。講師は関根直子氏。10/10開催。		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	民族手芸MOLA(モラ)講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	パナマの民族手芸を気軽に制作する機会と地域住民に交流の機会を提供する。	5: 地域	7	講師は、中川地区在住の神田永美子氏。10時～15時まで制作時間とし、講師、支援者、参加者が各自休憩をとって頂く。4～5時間で完成できる簡単なデザインを選定。11月9日開催。		
35	おためしクラブ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	育児中の養育者と当ケアプラ団体で活動中のシニアの方達との多世代交流。	3: 養育者及び乳幼児	1	第1弾は「ゆびあみを楽しもう」講師は保坂優子氏。12/2・13の2回、会場は当CPとボボラとで開催。第2弾は「マジックの世界をのぞいてみよう」講師はつづきマジック倶楽部会員。12/7開催。「ちぎりにふれてみよう」の講師は白ゆり会講師の小川氏、ボボラで2月3日開催。		
36	中川地区子ども会ポッチャ大会	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	中川地区の町内会、自治会、子ども会の枠を超えて、小学生とその養育者を対象に、子ども達の心身の健全な育成を図る。	4: 子ども・青少年	5	中川地区子ども会のイベント活動の一環。2月18日(土)開催。		
37	ヨガでリフレッシュ	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	登録2団体「ママとベビー&キッズヨガ」の年2回の福祉保健活動の一環としての場を提供すると共に、0歳児とその養育者対象の自主事業「まったりヨガ」を卒業した方々の受け皿として周知すると共に、活動の活性化を図る。	4: 子ども・青少年	5	当CP登録団体Ⅱ、「ママとベビー&キッズヨガ」の講師、高田路美英氏がヨガ講師を務め、メンバーが協力団体として、会場設定、片付け等を担当した。3月4日(土)開催。		
38	神仏分離令ってなあに？	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	学習意欲を刺激すると共に継続的に広がるのある交流の場を提供する。	5: 地域	2	「わが街の博識者シリーズ」。地域で専門知識を有する方、博識な方に講師になって頂き、関心のある方に聴講して頂く。講師は「歴史と素敵なおつきあい」世話人の山本美津子氏。11/12・26開催。		
39	防災等ショート 研修	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中川ICPの登録団体ⅠⅡを対象。CPの役割を知って頂くと同時に活動中に地震が起きたときの状況や護身術を周知する。また、当CP登録団体の活動の健全化・活性化を促す。	7: その他	5	NPO法人日本防災環境代表理事を講師に、当CPで活動中の地震発生時の身の守り方を学ぶ。当CP所長より団体ⅠⅡ向けにCPの役割やⅠとⅡの性質・違い等を説明と質疑応答。4月16日開催。		
40	中川地区子ども会 情報交流会	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中川地区の子どもの健全な成長を見守り、促す。また、支援者同士の交流を図る。	5: 地域	7	中川地区の子ども会或いは、子ども会に準ずる活動をしている実務者を対象に、活動報告、課題等を話し合う。社会状況を鑑み、4月21日、書面開催となった。		
41	みんなのカーニバル	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で音楽家の発表の場が失われてきた中、発表の場を提供することで、小さな日常を取り戻してもらおうと共に、地域の交流を図る。また、ポッチャを通じて、障がい者と学生、地域の人の交流を期待する。また、不登校・ひきこもりの人にとって、音楽家による居場所支援に繋がることも将来的に期待する。	5: 地域	4	東京都市大学横浜祭のサブステージに、地域枠を設けてもらい、地域の音楽・ダンス愛好家に表現活動を発表してもらおう。地域の方々へ発表を見てもらう。また、当CPでポッチャを楽しむ障がい者団体が学生にポッチャを指導し、ポッチャ大会をサポート。6月11・12日開催。		
42	大人のためのフットケア講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	足のケアから健康寿命を延ばし介護予防に繋げる。	5: 地域	1	シニア世代を対象。保健師でもありアロマフットセラピストを講師に、足のトラブル情報、靴選びやフットケアについて実践を交えながらの講義。6月21日(火)開催。		
43	絵手紙をかいてみませんか？	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	絵手紙の「楽しさ、技法、趣」を体験すると共に、祖父母、友人宛てに手紙を出すことで、交流を図る。	4: 子ども・青少年	1	夏休みわくわく講座の一環。小学生から一般までを対象。CPが用意した題材からモチーフを選び絵手紙を描く。「中川竹の会」ボランティアが各テーブルに付き書き方を指導。出来上がった作品を張り出し、参加者で鑑賞し講師からのアドバイスを頂く。8月6日(土)開催。		
44	元気度チェック	平成22年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	住み慣れた街でいつまでも安心して暮らしていく為に、健康維持・向上、介護予防に努める。	5: 地域	1	保健活動推進委員とともに行う健康に関する啓発事業。計測(身長、血圧、BC)チェッカー、握力、体組成計、立ち上がりテスト、2ステップ)を実施。7月23日(土)開催。		
45	なかなかサロン	平成25年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域の課題としてあげられていた「居場所」を求めているニーズに答える為サロンを開催。誰でも気軽に立ち寄れる交流の場を提供する。	1: 高齢者	5	誰でも気軽に立ち寄れる交流と憩いの場。お茶を飲みながら楽しくお喋りをする会。毎月第2・4水曜開催。		
46	地域住民向け認知症サポーター養成講座	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症にやさしいまちづくりの一環として、認知症の正しい理解と対応について講座を実施し、認知症の方たちを地域で支え合う大切さを理解して頂く。都筑区役所高齢障害書課、中川西地区センターとの共催で開催。	5: 地域	1	認知症についての講座、認知症の対応の仕方について理解を深める守劇、相談窓口の案内。11月12日開催。		
47	司法書士・税理士・行政書士による講演と個別相談会	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の方々の抱える相続や成年後見制度についての悩みや不安を講座と個別相談会を通して解消していただく。また、相談先のひとつとして司法書士・税理士・行政書士があることを知っていただく。	5: 地域	1	講演「相続の前と後」3士業が各々の専門職の立場から相続・成年後見に関わる内容をパネルディスカッション方式で説明。個別相談会には6組参加。11月27日開催。		